



前橋市 保健師
高橋 奈緒美

3月18日から22日まで、宮城県仙台市で被災者の健康チェックや相談などに当たりました。狭い体育館に乳児から高齢者まで多数の人が避難していました。皆さん疲労の色が見え始め、寒さで体調を崩す人もいました。印象的だったのは、地元の区の職員やボランティアの頑張り。避難所全体からは復興に向けてみんなでがんばっていきましょうという雰囲気を感じられ、多くの人がつながることによる力を感しました。



消防局 消防司令長
戸丸 典昭

3月11日から16日まで、県緊急消防援助隊の県隊長として福島県相馬市で災害救助を行ってきました。地震直後に現場に入り、高台などに取残された人の避難誘導やがれきの中からの救出活動を行いました。36年間の消防勤務の中でも、これほどの災害は初めてで、想像を絶する状況でした。今回の地震で、災害はいつどのような形で起こるか分からないことを痛感。あらためて市民の皆さんにも、各自で出来る備えをお願いしたいと思います。



ボランティアによる炊き出し



しきしま老人福祉センターでの提供

避難者支援 2,400人の 受け入れを準備

本市では東北地方太平洋沖地震に伴い、市有施設への避難者1,400人の受け入れ体制を整えています。また、地震で家を失うなどにより、本市に移住を希望する人を対象に、200戸約1,000人の市営住宅（1年間家賃無料）への受け入れを行っています。



岡本美奈子さん（南相馬市から避難）

家族や親戚と一緒に避難してきました。家は大丈夫だったのですが、これからの生活には不安があります。前橋市では職員の人やボランティアの人たちがみんな温かく、子どもも遊んでもらえて本当に感謝しています。



川田浩二さん（いわき市から避難）

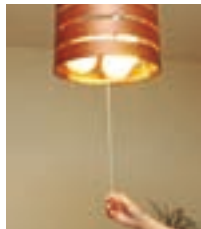
地元は断水している上、風評被害で物資が届かない状況です。子どももいるので早く落ち着いてほしいです。しきしま老人福祉センターは暖房と風呂があり、とても助かっています。地域の温かさが感じられるのもうれしいです。

被災地のために できること

震災による津波の被害に遭った東北地方などでは甚大な被害が出ています。わたしたち一人一人の思いやりが、復興への力になります。

■節電

現在、地震の影響により計画停電が実施されています。今後も電力不足が続くことが予想され、皆さんの節電による協力が必要としています。 unnecessary明かりを小まめに消す、電気機器の電源プラグを抜き待機電力を節約するなど、誰でもできる小さな心掛けが大切です。



計画停電の情報

については本市ホームページに掲載しています。また、東京電力の「計画停電ご案内専用ダイヤル」（☎0120-925-433）でも確認できます。

■災害義援金

日本赤十字社および中央共同募金会を通じて被災地支援のための義援金を募集しています。

受付窓口Ⅱ市役所2階いきいき生活課、各支所・各市民サービスセンター、市社

■ボランティア

現在、被災地で活動するボランティアは、二次災害の恐れがあることや現地の体制が整っていないことから募集していません（3月25日現在）。今後は本市ホームページや市社会福祉協議会ホームページなどでお知らせしていきます。

■支援物資

被災地への支援物資を受け付けています。現在、特に必要としているのはカップめんやインスタントめんなどの保存食や粉ミルク、紙おむつなどです。使用済みの物や生ものは遠慮ください。

会場Ⅱ中部行政事務所（上細井町 ☎231-2765）

■落ち着いて冷静な行動を

災害時は、さまざまな憶測やうわさが飛び交います。官公庁などが発信する正確な情報を確認し、落ち着いて冷静な行動をとってください。

福島原子力発電所事故による 本市への影響について

・水について

本市で受水している県央第一水道浄水場で採水した水質検査（3月24日分析）の結果、放射性ヨウ素などの物質は不検出でした。安心して飲料水としてご使用ください。

問い合わせは 浄水課 ☎231-3080

・農産物について

3月24日現在、本市の野菜は直ちに健康に影響を与えるものではありません。安心してお召し上がりください。

問い合わせは 農林課 ☎898-6704

市有施設受け入れ状況		
受け入れ施設	受け入れ人数 (3月22日現在)	定員
しきしま老人福祉センター	57人	220人
大胡地区農村環境改善センター	24人	30人
その他※	0人	1,150人

※競輪選手宿舎、かすかわ老人福祉センター、おおとも老人福祉センター、ひろせ老人福祉センター、ふじみ老人福祉センター、みやぎふれあいの郷、粕川温泉元氣ランド、あいのやまの湯、富士見温泉見晴らしの湯、赤城少年自然の家

市営住宅受け入れ状況	
入居決定戸数(人数) (3月22日現在)	受け入れ可能戸数
43戸(196人)	200戸(約1,000人)

被災家屋に見舞金

東北地方太平洋沖地震で家屋に被災した人へ災害見舞金を支給します。見舞金の対象となる建物は、自己の居住する家屋。アパートや貸家などは対象外です。損壊の程度は資産税課で発行する「[り災証明書]」で判断します。見舞金額＝〈全壊〉10万円〈半壊〉7万円〈屋根の損壊50%以上〉5万円〈同50%未満〉3万円 申し込み＝危機管理室 ☎898-5839へ

イベントの中止と施設休館

来場者などの安全確保や節電対策のため、市有施設の休館や、本市主催イベントを中止します。

イベント

- 赤城南面千本桜まつり
- 大胡さくらまつり
- 前橋シティマラソン

休館

- 前橋競輪館林場外車券売り場
- 水道資料館
- 勤労青少年ホーム